

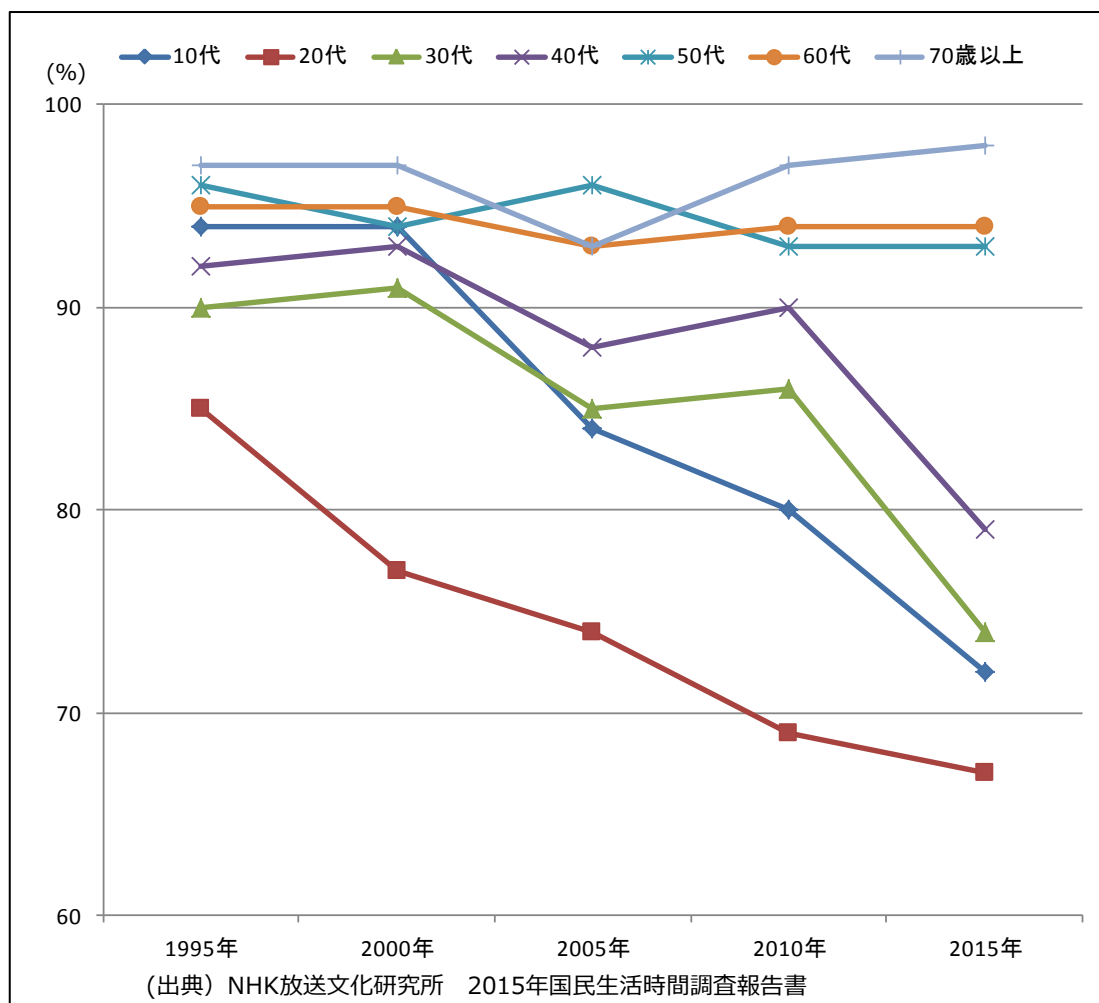
テレビ広報について

1 テレビ離れの現状

テレビの行為者率（1日の中で15分以上テレビを見る人の率）は、1995年においてはどの世代も非常に高い割合でしたが、2015年になると、40歳代以下の世代で、1995年と比較して10～20ポイント減少しています。

このことから、若い世代を中心にテレビ離れが進んでいることが分かります。

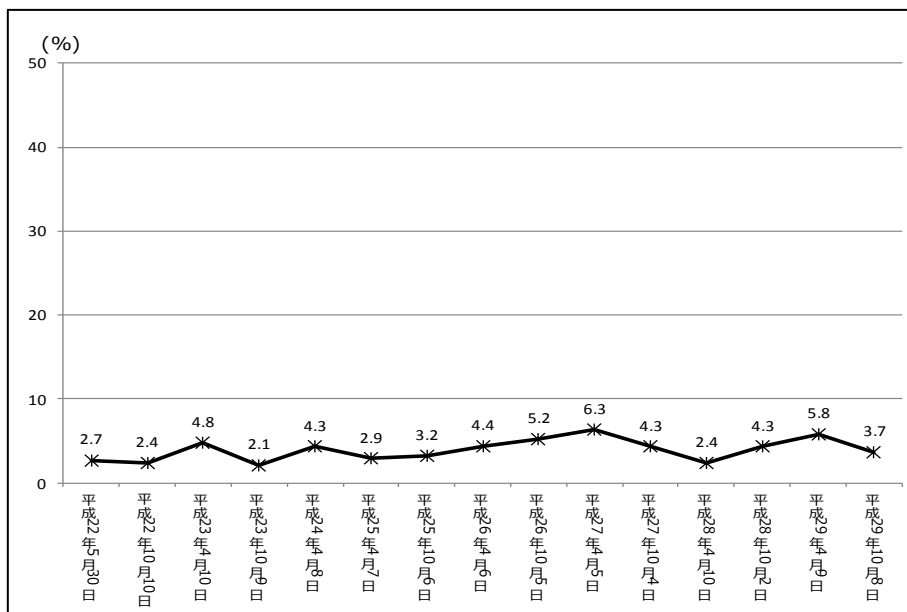
テレビの行為者率の推移



2 テレビ広報「マイシティとくしま」の視聴率

「マイシティとくしま」の視聴率は、2%から 6%で推移しており、過去7年間の平均視聴率は3.9%です。

「マイシティとくしま」の視聴率の推移



3 費用対効果

テレビ広報とケーブルテレビ広報を比較すると、どちらも概ね毎週番組を制作し、放送していますが、1回の番組の制作、放送に係る費用については、テレビ広報がケーブルテレビ広報の約4倍の費用がかかっています。さらに、番組の長さは、テレビ広報が3分、ケーブルテレビ広報が12分なので、時間当たりではテレビ広報がケーブルテレビ広報の約15倍の費用がかかっていることとなります。また、ケーブルテレビ広報は再放送もあるので、再放送も含めた1回あたりの費用で比較すると、テレビ広報はケーブルテレビ広報の約45倍費用がかかっていることとなります。

また、テレビ広報は、毎週日曜日11時50分の1回のみの放送であるのに対し、ケーブルテレビ広報は、事業者により異なりますが、1週間で10回以上放送しています。市民アンケートでは、視聴しない理由として、テレビ広報は「放送している時間帯が悪い」が最も多く、一方、ケーブルテレビ広報は「番組があることを知らない」が最も多くなりました。

テレビ広報をもっと視聴してもらうためには、放送時間の変更や放送回数を増やすことが考えられますが、財政的な負担が増加すると考えられます。一方、ケーブルテレビ広報については、番組の認知度を向上させることで視聴率も上がると考えられますので、既存の広報媒体等を活用することで財政的な負担をあまりかけずに実現が可能です。

	テレビ広報	ケーブルテレビ広報	
		テレビトクシマ	国府町CATV
放送時間 (A)	3分/回	12分/回	
放送日時	毎週 日曜日 (第5週は除く) 11:50～	毎週 月～日曜日 10:00～ 18:00～	毎週 金・土曜日 8:00～, 11:00～ 14:00～, 16:30～ 20:30～, 23:30～
年間放送回数 (B)	47回	52回	52回
(再放送含む) (C)	再放送なし	(728回)	(624回)
年間放送時間 (D)	141分	624分	624分
(再放送含む) (E)	再放送なし	8,736分	7,488分
年間費用 (F)	2,112万円	627万円	
1回あたり費用 (F/B)	45万円/回	12万円/回	
(再放送含む) (F/C)	再放送なし	(0.9万円/回)	
1分あたり費用 (F/D)	15万円/分	1万円/分	
(再放送含む) (F/E)	再放送なし	(0.07万円/分)	

※ケーブルテレビ広報の費用は制作費のみ、放送料は無料

4 番組内容の分析

年間件数について、テレビ広報は1番組1件のため47件、ケーブルテレビ広報は1番組が「ウィークリーフラッシュ」2件、「テレビ広報(再放送)」1件、「徳島市からのお知らせ」3～5件の構成のため年間374件ありました。

テーマについて、テレビ広報は事業紹介が16件(34%)、イベント(事後)が13件(28%)で、ケーブルテレビ広報は「ウィークリーフラッシュ」があるためイベント(事後)が117件(31%)、事業紹介が84件(22%)でした。

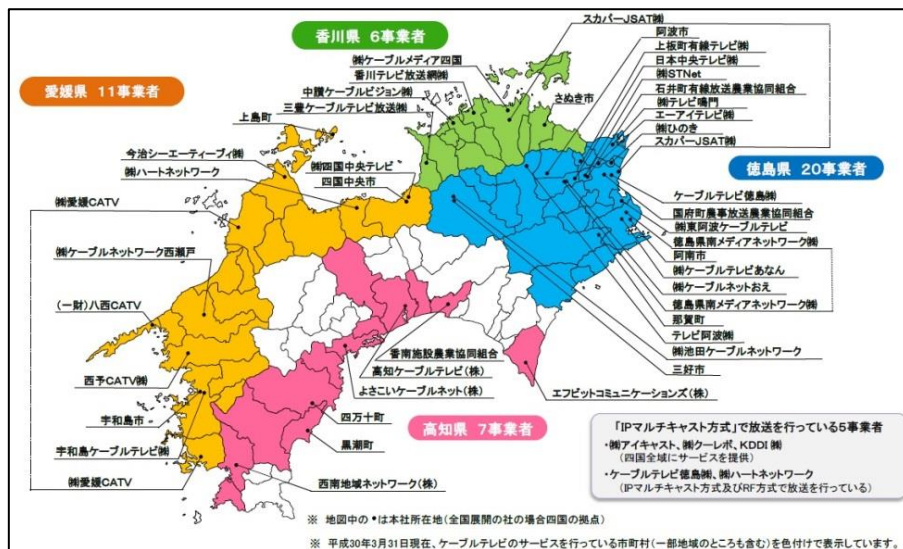
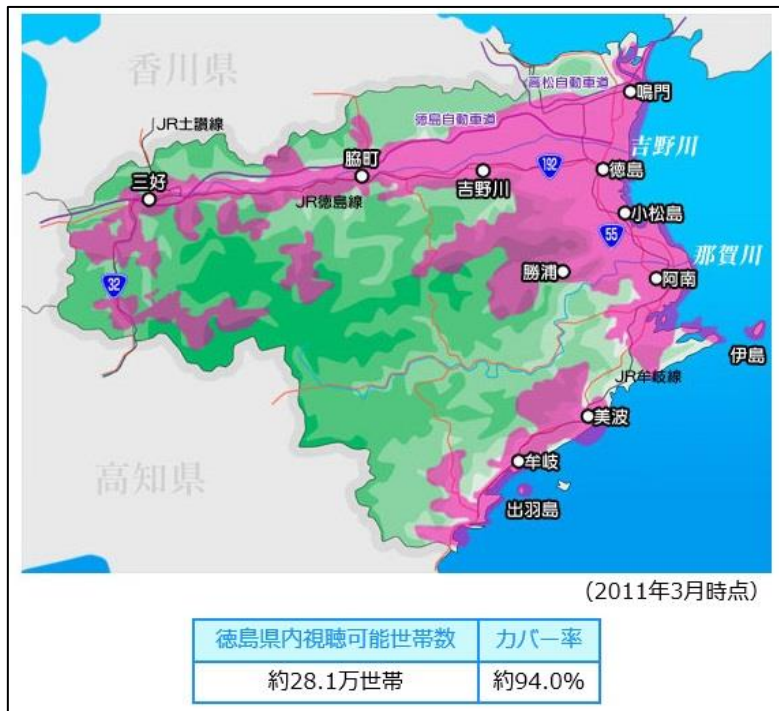
テーマ	テレビ広報		ケーブルテレビ広報		比較 (B-A)
	件数(A)	割合	件数(B)	割合	
事業紹介	16件	34%	84件	22%	68件
イベント(事後)	13件	28%	117件	31%	104件
〃 (告知)	6件	13%	77件	21%	71件
市政情報	6件	13%	23件	6%	17件
啓発	4件	8%	8件	2%	4件
お知らせ	2件	4%	65件	17%	63件
合計	47件	100%	374件	100%	327件

5 視聴人口

(1) 四国放送

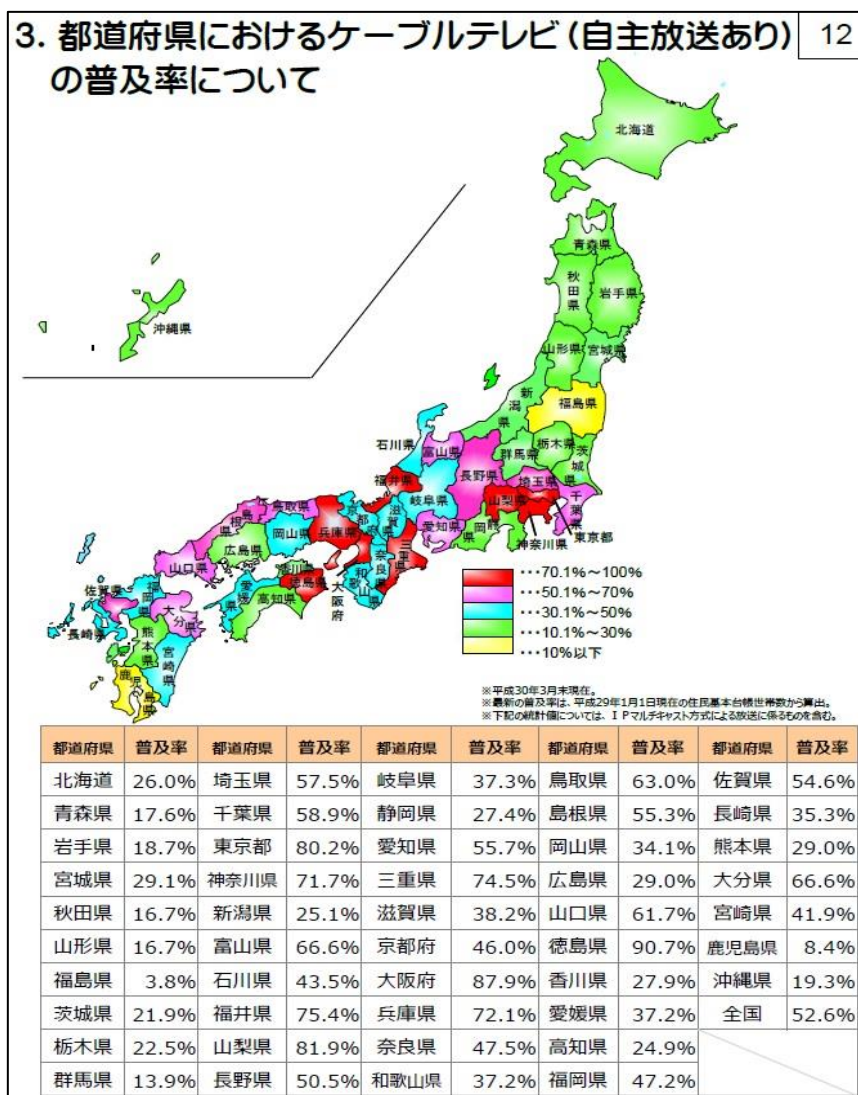
視聴エリアは徳島県全域（ケーブルテレビでの視聴含む）のため、県内のすべての家庭で視聴可能です。地上波デジタル放送でのカバー率は 94.0%ですが、県内全域にケーブルテレビ網が整備されており、加入率も 90.7%となっていることから、ほぼすべての世帯（30.2 万世帯※2011 年国勢調査）で視聴できます。

一方、徳島市においては、カバー率は 100%であり、全世帯数（11.2 万世帯※2011 年国勢調査）が視聴できます。つまり、四国放送視聴可能世帯のうち約 37%が徳島市の世帯となります。



(2) ケーブルテレビ

徳島県では、地上デジタル放送移行に伴い、県外放送を視聴できなくなる状況を解消するために「全県 CATV 網構想」を推進した結果、ケーブルテレビの普及率は90.7%で、全国平均52.6%を大きく上回り、全国1位（7年連続）となっています。



出典：ケーブルテレビの現状（総務省）平成30年7月26日

徳島市内の事業者別の加入状況（平成30年8月末現在）

	加入世帯数	加入率
テレビトクシマ	94,265 世帯	92%
国府町CATV	9,507 世帯	74%
徳島市全体	103,772 世帯	90%

徳島市内のケーブルテレビのサービスエリアの状況



6 他都市の状況

(1) テレビ広報

類似団体、県内近隣市ではほとんどの団体が利用していませんが、四国県都市では全ての団体が利用しています。

(i) 類似団体	有：5 団体 (16%)	無：26 団体 (84%)
(ii) 四国県都市	有：3 団体 (100%)	無：0 団体 (0%)
(iii) 県内近隣市	有：0 団体 (0%)	無：3 団体 (100%)

(2) ケーブルテレビ広報

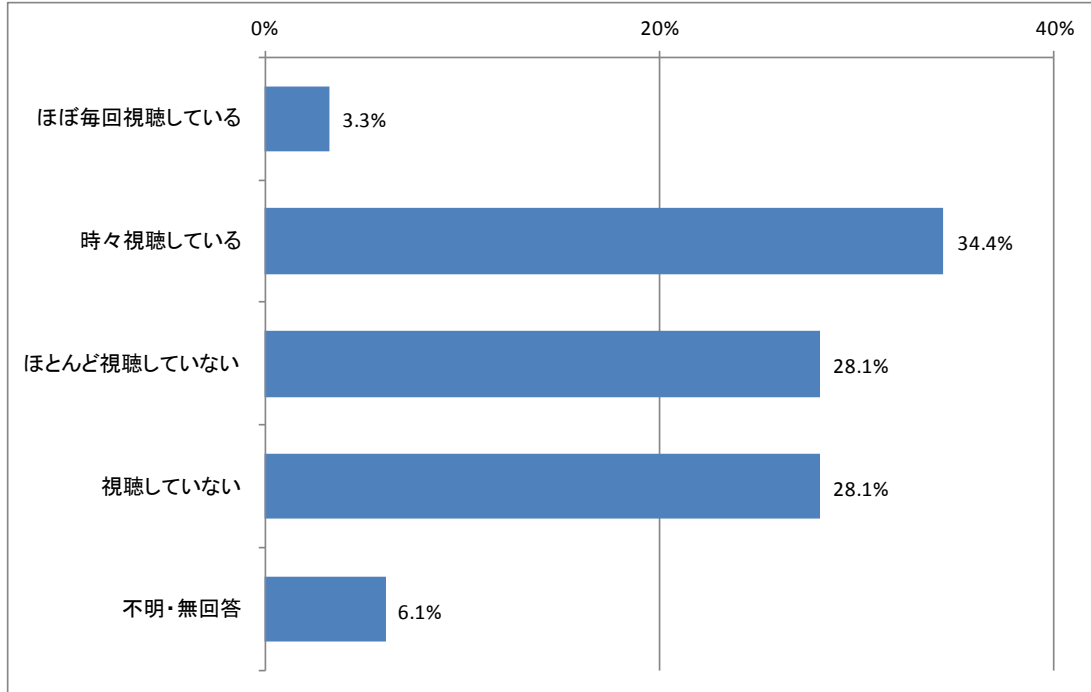
四国県都市では全ての団体が利用しています。また、類似団体、県内近隣市においても多くの団体が利用しています。

(i) 類似団体	有：13 団体 (42%)	無：18 団体 (58%)
(ii) 四国県都市	有：3 団体 (100%)	無：0 団体 (0%)
(iii) 県内近隣市	有：2 団体 (67%)	無：1 団体 (33%)

7 アンケート結果（抜粋）

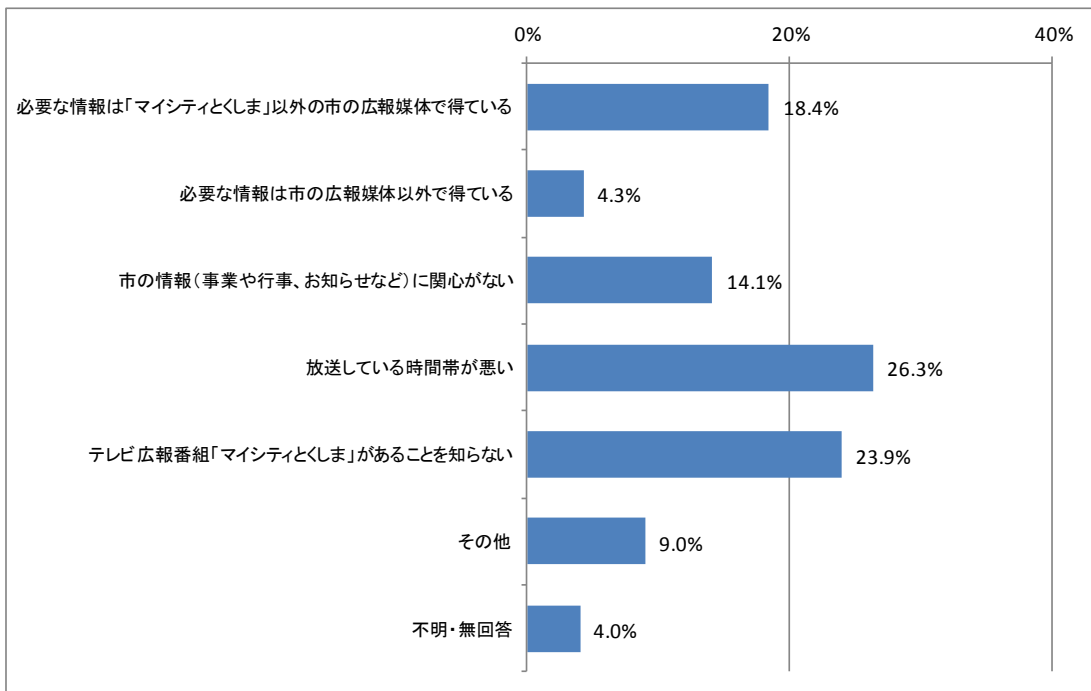
【問 22】 テレビ広報「マイシティとくしま」の視聴状況

「視聴していない（ほとんど視聴していない+視聴していない）」が5割強



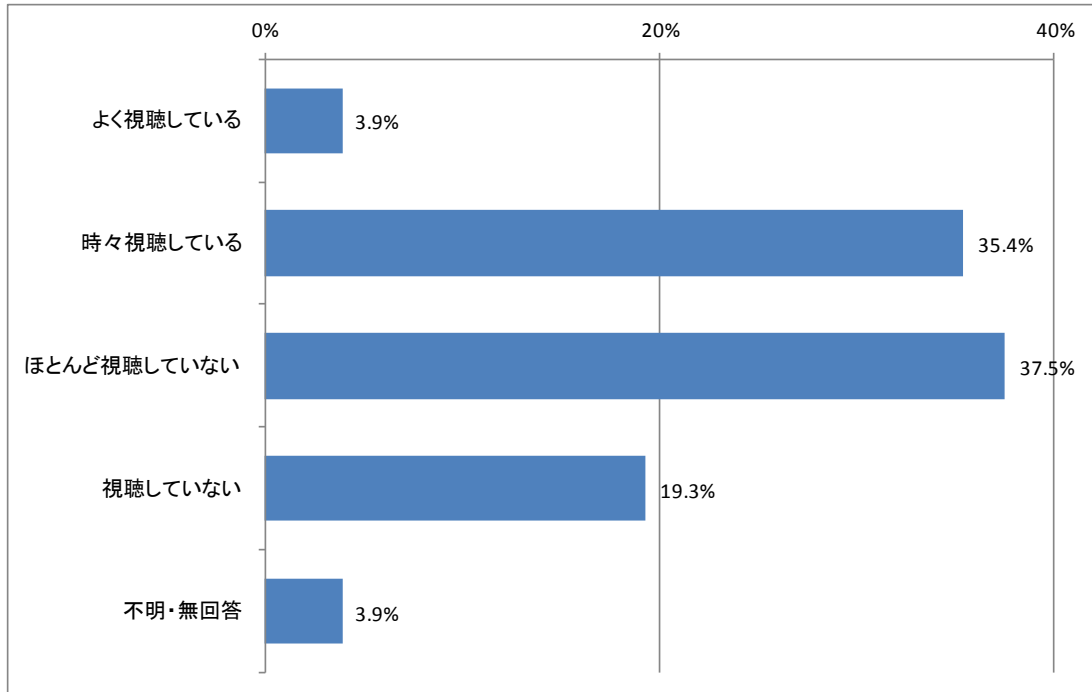
【問 24】 テレビ広報を視聴しない理由

視聴しない理由は「放送している時間帯が悪い」がトップ



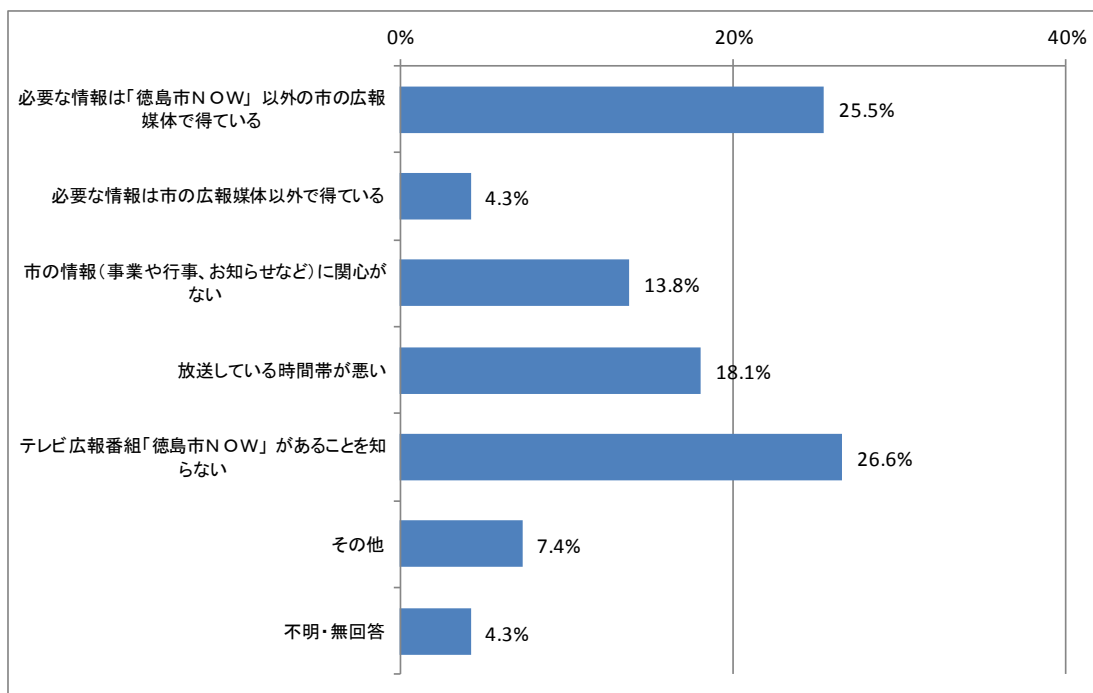
【問 27】 ケーブルテレビ広報「徳島市 NOW」の視聴状況

「視聴していない（ほとんど視聴していない+視聴していない）」が5割強



【問 29】 ケーブルテレビ広報を視聴しない理由

視聴しない理由は「徳島市NOWがあることを知らない」がトップ



【問 39】 テレビ広報を今後どうするべきか

「放送回数を減らすべきである」と「廃止するべきである」を合わせると6割

